<Grabbit>  
Use-Case: <Secureユーザ削除>

# ユースケースの目的

管理者が、Secureユーザーを削除する。

# アクター

管理者

# 事前条件

管理者でログインし、ダッシュボードが表示され、管理メニュー（admin）が選択可能となっている

# 基本フロー

1. 管理メニューから、admin→ユーザーを選択する。
2. ユーザー一覧／登録画面が表示される。
3. 削除したいユーザーを選択する（一覧からオプションの削除ボタンを押す）
4. 削除確認メッセージが表示される。
5. OKを押す
6. 削除完了のメッセージが表示される。（このとき、ユーザーを識別するためのIDが表示される）

# 代替フロー

## 別のページのユーザーを選択する。

## 並べ替えを行う。

# 例外フロー

## 削除確認メッセージに対して、キャンセルを選択する

基本フロー＜２＞で、別のページへのリンクを押す。

# シナリオ上の考慮点

## 表示はされているが、削除済みのユーザーを削除する。

# 事後条件

## Secureユーザーが削除されている。

# その他の要求事項

## 管理者（admin）は削除できないこと。

## 削除したユーザーIDは、再利用されないこと。

Adminの削除に仮に成功してしまうと、以降のテストが困難(それでも自動化する？)